

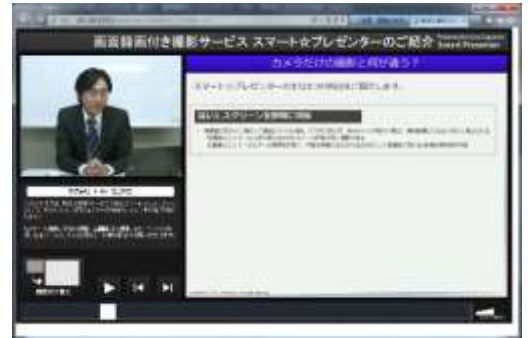
Smart Presenter のファイルをイントラネットで公開する方法

Windows には、LAN 内のパソコンを簡易 Web サーバーとする機能が標準で搭載されています。

Flash のコンテンツを LAN で視聴する際、Flash 側のセキュリティ機能により、Web ブラウザーでの視聴がブロックされることがあります。その場合、以下のように LAN 内の任意のパソコンを Web サーバーとして設定することにより、コンピューター名および IP アドレスでアクセスして、視聴することが可能になります。設定は、とても簡単で 1 分もかかりません。



Web ブラウザーのアドレスバーに入力



コンテンツを再生

1 Windows を Web サーバーにする方法

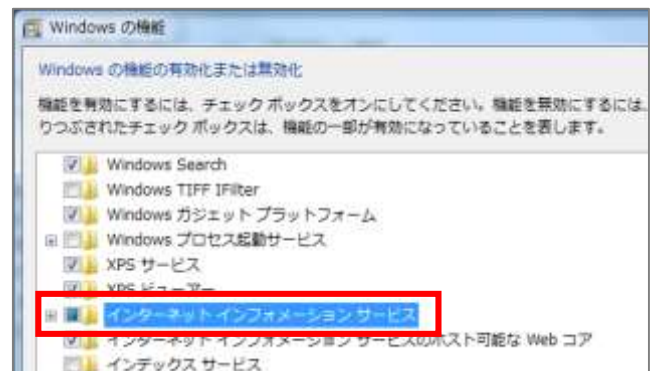
1.1 [コントロールパネル]-[プログラム]と進めます。



1.2 [Windows の機能の有効化または無効化]をクリックします。



1.3 [Windows の機能]ダイアログボックスで、
[インターネット インフォメーション サービス]をクリックして有効にします。
(チェックではなく、塗りつぶされた状態になります)
※Internet Information Service という
Web サーバー機能が有効になります。



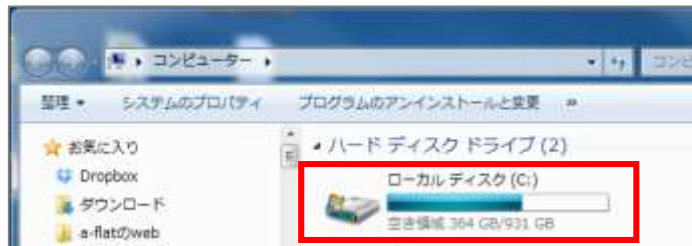
1.4 [OK]をクリックして、[Windows の機能]ダイアログボックスを閉じ、続けてコントロールパネルのウィンドウも閉じます。

以上で、Windows を LAN 内の Web サーバーとして利用する準備は終了です。これで、LAN 内から Web ブラウザーを使ってアクセスできるようになりました。次は、ファイルを置く場所についてです。

2 ファイルの置き場所

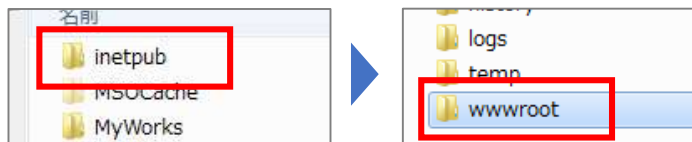
インターネット インフォメーション サービスを有効にすると、自動的に公開用のフォルダーが用意されます。そのフォルダーにお納めしたファイル一式を置きます。

2.1 [コンピューター]-[ローカルディスク C:]と進めます。



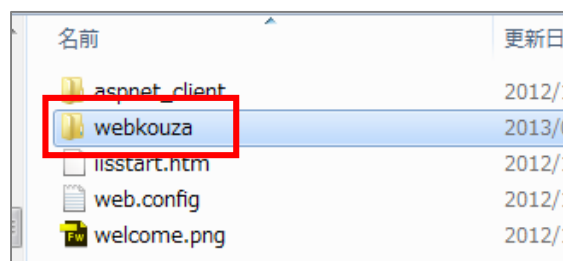
2.2 [inetpub]-[wwwroot]とフォルダーを開きます。

※wwwroot フォルダーが自動で生成された Web 公開用のフォルダーです。

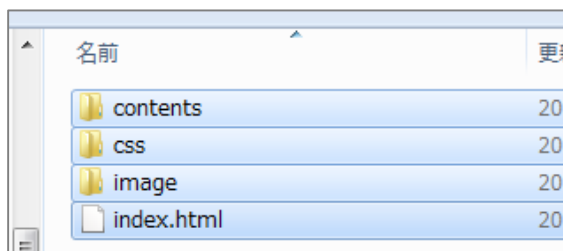


2.3 「wwwroot」フォルダー内に、新しいフォルダーを半角英数の名前で作成します。

※例として、「webkouza」としています。



2.4 ファイルを作成したフォルダーへコピーします。お納めしたファイル類すべてをコピーしてください。以下の例は、HTML のメニューページ付きでお納めした場合のスクリーンショットです。※アクセスブロックのダイアログボックスが開いた場合は、[続行]をクリックします。



以上で、公開の準備は終了です。これで、お納めしたコンテンツを LAN で利用できるようになりました。

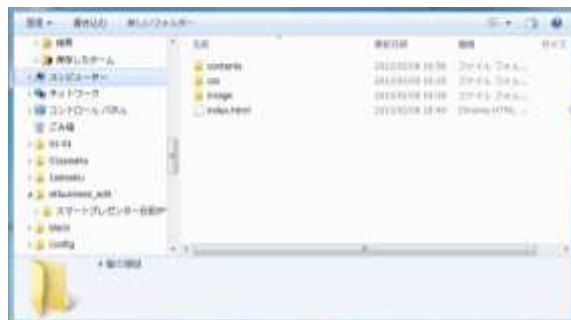
次は、アクセスするためのコンピューター名および IP アドレスの調べ方についてです。

コンテンツにアクセスするためには、コンピューター名か IP アドレスのどちらかを指定します。

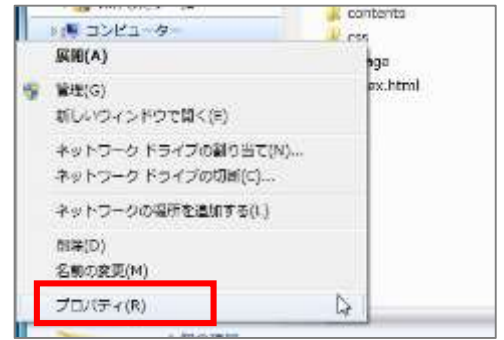
3 コンピューター名の調べ方

コンピューター名の調べ方は何通りもありますが、ここではフォルダーウィンドウから調べる方法を説明します。

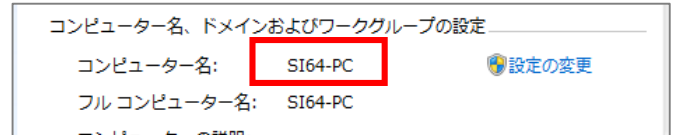
3.1 適切なフォルダーウィンドウを開きます。



3.2 [コンピューター]で右クリックし、[プロパティ]を選択します。



3.3 [システム]ウィンドウの、「コンピューター名、ドメインおよびワークグループの設定」の中、「コンピューター名」を確認します。
この例では「si64-pc」となっています。
これがコンピューター名です。



3.4 [システム]ウィンドウを閉じます。

4 IPアドレスの調べ方

4.1 [コントロールパネル]の
[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



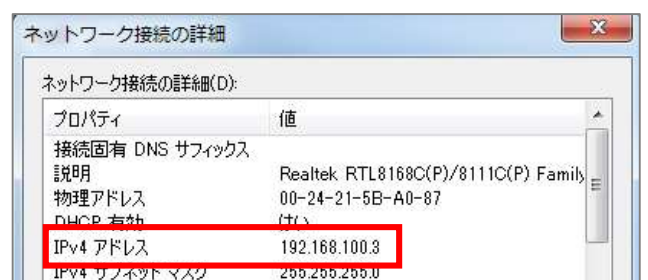
4.2 ネットワーク接続状態画面の図の項目
「接続：ローカルエリア接続」をクリックします。



4.3 ローカルエリア接続の状態画面が出ますので
[詳細]をクリックすると IP アドレスを確認する
事が出来ます。



「IPv4 アドレス」の値が IP アドレスです。
※この例では、192.168.100.3 が IP アドレスです。



5 Web ブラウザーからのアクセス方法

上記の手順で調べた、コンピューター名あるいは IP アドレスを使って、コンテンツにアクセスする方法です。

5.1 任意の Web ブラウザーを開きます。

※例として、Internet Explorer を利用しますが、
どの Web ブラウザーでも可能です。



5.2 アドレスバーに以下のとおりに入力して、Enter で確定します。

http://コンピューター名(IP アドレス)/フォルダー名/



コンピューター名を指定する場合



IP アドレスを指定する場合

以上の手順で、wwwroot 内に保存した、index.html を開くことができます。



メニューから視聴したいコンテンツをクリック



コンテンツを再生